

桑野造船株式会社

〒520-0243 大津市堅田 1-21-2 TEL: 077-573-8001 FAX: 077-573-8002
URL: <http://www.k-boat.co.jp> E-mail: kuwano@k-boat.co.jp

未来に向かって進化

—お客さまの役にたつ存在になる—

* 総てに挑戦

プロの仕事に徹する

* 存在価値の追求

国内メーカーとしての価値を高める

* スピードアップ

総ての仕事に納期を設定する

新しい年を迎えるにあたり来年も皆さんと共にローイングスポーツの発展に努めたいと心を新たにしています。東北、新潟、奈良での被災からの復活支援継続は重要です。また、国体のボート競技参加が厳しい県をどう支えるのかは他人ごとではありません。国体でボートが隔年開催になる危機が潜在します。地方の大学の部員激減対策も緊急課題です。勝敗だけではなく、ローイングの楽しさとスポーツとしての高い価値を若者に訴える長期戦略が必要です。勿論、ロンドン五輪での JAPAN の活躍は言うまでもありません。頑張りましょう！【古川】

◇冬季の落水対策 【湖上通勤の古川】

水温が低い冬季での水上練習時に浸水や落水（沈）が発生すると低体温症により容易に命にかかわる状態に陥ります。乗艇前には天気予報、河川の放流情報を得ること、さらには波高、風速を観察すること、練習水域の水温を知っておくことが一番大切です。低体温症により低温ショックや、気力・筋力が低下し、つかまれないとか泳げないという状態になります。低水温における限界は個人差や着衣の差が大きいのですが、およその目安として $水温(℃) \times 3 = 生存の限界時間(分)$ ですからその時間内に救助を差しのべられる体制ができているかの確認が大切です。

- 不沈対策艇を使い岸に向かう
- チーム全員が乗れるコーチ艇を付ける
- 保温衣類、救命具の装備
- 防水携帯電話積載
- はげしく泳がないで体熱を保持する
- できるだけ空中に身を出す（同じ温度でも水中では急速に体熱を奪われてしまうため）
- 艇から降りない
- 単独で沖合に漕ぎださない
- クラブで冬季安全講習会を実施する

なかでも、伴走艇や仲間の艇といっしょに練習することは安全レベルを格段にあげることとなります。冬季に限ったことではありませんが、単独で練習しないことは安全対策上も最も有効な方法です。

◇中国の造船事情【今次】

1年ぶりに中国 WUDI 工場へ行ってまいりました。オフシーズンでもあるので少し落ち着いている雰囲気でしたが、相変わらず生産数は多く、月間 150 艇～200 艇を製作しており世界のボート製造王国に間違いはありません。近年ではカヌーの製作も好調でレクリエーションカヌー中心に月間 150～300 艇を製作している状況です。今回、最初に現場に入った時に空きスペースが多いように感じ生産数が落ちたのではと思いましたが、より製品にやさしく、また作業効率を上げるために工場場所を移動させていました。この状況も含め製作にあたっては各国の委託生産者や販売店の意見が多く反映されてきており、過去の中国製品という枠組みからは脱却方向にあると感じています。しかし中国市場の物価も上昇しており、中国工場も会社運営という面で新たな検討が出てきている部分もあるようです。今後も物造りの品質向上に心掛け取り組んでいきたいと考えています。

◇お知らせ

* Rowing カレンダー 購入者募集！

社長ブログでご紹介したドイツ製 Rowing カレンダーへのお問い合わせを多数頂戴しています。ご希望の方は、まとめて購入したいと思いますので、年明け 1/6 までに弊社までご連絡ください。価格は 3,000 円＋送料になる見込みです。

* 大村がカヌー沖縄合宿に参加しました

12/15～22 にかけて、沖縄県で「カヌースプリント U23 & Jr 代表候補合同合宿」が開催されました。この合宿には中学生から U23 世代までが参加し、来年以降の世界大会での上位入賞を目標に開催されています。弊社の大村は沖縄合宿の一期生であり、今回はスタッフとして選手とともにトレーニングを行いつつ、水上指導で活躍したようです。

* 冬のおもしろトレーニング

オムニ齒科 AG から北海道の冬を乗り切るトレーニングメニューを教えてくださいました。しんどそうですが、どこかくすっと笑える内容ですね。①クロスカントリースキー ②エルゴのイベント（24 時間エルゴやマラソンエルゴ、エルゴ箱根駅伝、など）③トライアスロン（エルゴ 20km、ランニングマシン 20km、肉 2.195kg）

* 本年もありがとうございました。

Vol. 82 が今年最後の Boat Times となります。弊社は明日 12/28～1/5 まで年末年始休暇を頂戴します。この一年もご愛顧いただき、誠にありがとうございました。皆さま、どうぞ良い新年をお迎えください。



01

BOAT TIMES の配信停止をご希望される方は、お手数ですが FAX (077-573-8002) 又は E-Mail (kuwano@k-boat.co.jp) で弊社までご連絡下さい。また、ご意見・ご感想などもお待ちしております。

お手数ですがボート・カヌー関係者へお渡しください。